

あまがさき技術サポート融資制度申込書

本融資制度は、尼崎市と尼崎商工会議所及び尼崎信用金庫並びに一般財団法人近畿高エネルギー加工技術研究所の4者で締結している「新技術・新製品の事業化をサポートするにあたっての覚書」に基づき行うものです。

平成 年 月 日

尼崎信用金庫 御中

私（当社）は下記条項を了承の上、別途資料を添え本融資を申込致します。なお、提出した申込書類・添付書類については、上記の4者間で、共有することに関して承諾いたします。

住 所

申 込 人

（法人名・代表者）

印

●申込書類

様 式 ① : 融資申込内容および企業概要書Ⅰ

様 式 ② : 企業概要書Ⅱ

様 式 ③ : 事業・製品概要書

様 式 ④ : 事業計画書

●添付書類…次項ご覧ください。

<注意事項>

1. 「あまがさき技術サポート融資」に係る最終的な融資判断は、尼崎信用金庫が行います。申込については十分検討させていただきますが、ご希望に添いかねる場合もあります。また、ご提出いただいた、申込書類・添付書類については返却いたしません。
2. 本融資制度は、申込書類・添付書類提出後に、尼崎商工会議所が行う経営評価と、一般財団法人近畿高エネルギー加工技術研究所が行う技術評価を受けることが条件となります。
3. 尼崎商工会議所が行う経営評価は、申込書類・添付書類と現地ヒアリングの内容に関して評価を行います。評価後、尼崎商工会議所から申請者へ評価書を発行いたします。
4. 一般財団法人近畿高エネルギー加工技術研究所が行う技術評価は、申込書類・添付書類と現地ヒアリングの内容に関して評価を行います。評価後、一般財団法人近畿高エネルギー加工技術研究所から申請者へ評価書を発行いたします。
5. 両団体が行う評価は、申請者が抱える課題を明らかにするとともに、明らかになった課題の解決に向けて、関係機関が協力して申請者の事業改善を支援するためのものです。申請者はこれら評価書の内容を踏まえ、申込書類の内容を修正して再提出することが可能です。評価書は尼崎信用金庫へご提出いただきます。尼崎信用金庫においては、申込書類・添付書類の内容を総合的に考慮し、融資判断を行います。

添付書類

法人の方	個人事業主の方
1. 決算書＜写し＞（直近の3期分） …税務署の受付印、別表のあるもの ※最近会社を設立し、決算期をむかえていない等の理由により上記書類がない方は、代表者の確定申告書又は前職の源泉徴収票で可 2. 商業登記簿謄本（3ヶ月以内のもの；履歴事項全部証明書）＜原本＞	1. 確定申告書＜写し＞（直近の3期分） …税務署の受付印のあるもの 2. 住民票＜原本＞
	これから事業を始める個人の方
3. 定款＜写し＞	1. 源泉徴収票＜写し＞（直近のもの1年分） ※源泉徴収票のとれない場合のみ、市町村等で発行の「課税証明書」＜原本＞ 2. 住民票＜原本＞
共通書類	
1. 経営評価書・技術評価書の写し 2. 別途「新製品・新技術」等の試作品（写真も可）や、データ等の資料がございましたら添付してください。 3. 会社案内、製品案内等（写しでも可）ございましたら添付してください。	

融資申込内容及び企業概要書 I

※了解を得て記入して下さい

＜株主の状況＞（個人の方は記入不要です）

	株 主 名	所有株式数	所有割合	役員・会社との関係
1				
2				
3				
4				

＜融資申込内容＞

申込金額	円	借入希望日	年 月 日
必要理由		借入期間	年 ヶ月
資金使途		返済財源	
調達方法	本件借入 千円 他 借入予定 千円 自己資金 千円 <u>その他 千円</u> 合 計 千円	返済方法	千円× 回 千円× 回 初回返済（ 年 月）毎月返済日（ 日）

(様式②)

企業概要書Ⅱ

会社沿革
設立・創業経緯
経営理念
事業の内容（貴社の強み、技術基盤、特許等）
経営者略歴
学歴・職歴
特記事項

<財務・損益の状況>

(千円)

	年 月 期	年 月 期	年 月 期	主な販売先	
売上高				会社名・取引先名	比率
営業利益					
経常利益					
税引後利益					
貸 借 対 照 表（直近決算期 年 月 期）					
現金・預金		支払手形			
受取手形		買掛金			
売掛金		短期借入金			
棚卸資産		その他			
その他				主な仕入先	
流動資産計		流動負債計		会社名・取引先名	比率
有形固定資産		長期借入金			
無形固定資産		その他			
投資等		固定負債計			
繰延資産		資本金			
		その他			
固定資産計		資本の部計			
資 産 計		負債・資本計			

(様式③)

事業・製品概要書

事業・製品等の説明	
<u>1. 事業・製品取組の背景、目的等</u>	
<u>2. 事業・製品の内容（技術名・製品名、用途等を具体的に記入） 技術名・製品名（ ）</u>	
<u>3. 従来技術・製品との比較優位性</u>	
<u>4. 対象市場の見込（規模・特色等）</u>	
<u>5. 資金計画（本件含む資金調達方法及び資金使途）</u>	

試作品・製品等の写真、概要図、絵コンテ等

※上記紙面で足りない場合は、別途資料を追加してください。

(様式④)

事業計画書

事業化・製品化の事業計画									
1. <u>販売見込先および販売方法</u>									
2. <u>生産・製造方法</u>									
3. <u>資金調達方法</u>									
4. <u>販売にあたっての問題点</u>									
5. <u>利益見込等</u>									
事業計画フロー									
取組項目	< 取 組 時 期 >								

※上記紙面で足りない場合は、別途資料を添付してください。